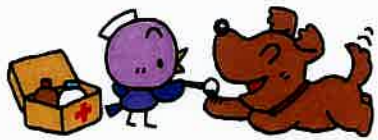


9がつ

子鳩だより



子鳩保育園のHP

<https://kobato-kokubu.jp>

命の理解(力を合わせて)

日中は、まだまだ厳しい暑さが続いています。朝夕には心地良い風が吹き、秋の虫の声が聞こえてきて、少しずつ秋の訪れを感じられるようになりました。夏ならではの様々な経験が、自信に結び付いたようなたくましが、子どもたちから伝わってきます。

これから夏の疲れが出やすい時期。園では、こまめに水分補給や休憩をしながら、体調管理に十分気を付けて元気に過ごしたいと思います。

読み聞かせについて

保育の話エトセトラ

幼児期の絵本の読み聞かせは、大人（親）が音読をし、子どもは絵本を見ながら、そのひと時の時間と空間を共有する事に意味があります。絵本の中の豊かな言葉が語彙の乏しい子どもでも、想像力を働かせる事が出来ます。同時に自分への愛情を感じ取り、心が通じ合い、情緒が安定していくといえます。幼児期の読み聞かせが言語能力を高め、読解力を育み「学びに向かう力」を養う事に繋がっていきます。

クラスだより

《0歳児》
ねらい
・保育者と一緒に好きな遊びを見つけて楽しむ

室内では、這い這いや伝い歩きで移動して好きなおもちゃで遊ぶことが多くなってきました。保育者と“一本橋こちょこちょ”などのふれあい遊びや歌遊び、ボール遊びなどを楽しんでいます。暑い日は、水遊びや沐浴をし、気持ちよく過ごせるようにしました。

まだまだ暑い日が続きます。こまめに着替えをしていきますので、着脱しやすい少し大きめのサイズの準備をお願いします。

《1歳児》
ねらい
・一人ひとりの体調に気をつけ、生活リズムを整え健康に過ごす

8月は、テラスで水遊びを楽しみました。水にも慣れ、顔に水がかかってもニコニコと思いきり楽しむことができました。また、ズボンや靴下、靴の着脱も、少しずつ自分でしようとする姿が増えてきました。月齢や意欲など、個人差はありますが、難しいところは保育者が手伝ったり励ましたりしながら、見守っていききたいと思います。

《2歳児》
ねらい
・自分の身の回りの事を自分で進んでしようとする

8月は、セミ捕りや水遊びを楽しみました。セミを捕まえるとドキドキしながら、自分で持ったり、触ってみたりして、興味津々な姿が見られました。水遊びをするときは、自分で自分のタオルを出し入れしたり、着替えをするときには、自分の着替えを取りに行ったりと、自分でしようとする姿が見られるようになってきました。

食事面では、姿勢やスプーンの持ち方（下から三本の指で持つ）等のマナーを伝えるようにしています。家庭でも同じように取り組んで頂けたらと思います。よろしくお願いします。

スプーンの持ち方



9月の行事予定

- 14（月）身体測定
- 16（水）まごころ弁当日
- 17（木）誕生会
- 21（月）敬老の日
- 22（火）国民の休日
- 23（水）秋分の日
- 25（金）十五夜

※日時指定なしで、避難訓練があります



給食室より

中秋の名月



月の満ち欠けが農作業の大きな指標となっていたことから、感謝と豊作の祈願をした行事で、平安時代に「中秋の名月（十五夜）」を祝う習慣として一般的になりました。だんごや里芋など月に見立てた丸い物と、葉先のとんがりの邪気を払う力があるとされているススキや秋の七草をお供えます。

ご家庭でも丸い物を食卓に並べて、お月見気分を味わってみましょう。

《3歳児》

ねらい
・お友だちと一緒にリズムに合わせて歌ったり踊ったりを楽しむ



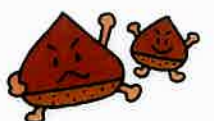
暑い日が続いた8月でしたが、子ども達は水遊びを楽しみました。容器に水を出したり入れたりする事を繰り返したり、おままごのように見立てて遊んだり、色水遊びでは、いろんな色の水を混ぜたりして色の変化を発見し、不思議を楽しみました。赤と青を混ぜると「むらさき!」、赤と黄色は「オレンジ!」「ジュースみたい!」と、嬉しそうにお友達や保育者と一緒に楽しみました。他にも、アリの観察やセミ捕りなど夢中になって遊び、夏ならではの遊びを通して、たくさんの発見や友だちとの関わりを深めることが出来ました。

《4歳児》
ねらい
・友だちと一緒にリズムに合わせて歌ったり踊ったりを楽しむ

お盆が終わった後に、夏の思い出の絵をクレパスで描きました。描いた絵を、「おじいちゃん、おばあちゃんの家で、水遊びや花火をしたこと」「家族でカラオケをしたこと」「水族館に行ってサメに餌をあげるのを見たこと」「プールで泳いだこと」「親子でスーパーへ行きアイスを食べたこと」「いろいろなカブトムシを観たこと」等々、みんなの前で少し照れながらも、自分の言葉で伝える事が出来たことに、成長を感じました。これからも、様々な体験をしてほしいと思います。

《5歳児》

ねらい
・共通の目的に向かって協力しながら活動を楽しむ



夏野菜の栽培を通して、野菜の生長や観察を楽しみました。毎日の水やりをしながら、「先生、実ができて!」と、小さな変化にも気付き、収穫の日を心待ちにしていました。収穫した野菜を実際に手に取ることで、苦手な野菜にも興味を持ち「食べてみよう」とする姿も見られました。収穫後の野菜を使ってスタンプ遊びを楽しみ、形や模様にも触れることが出来ました。これからも、身近な食べ物に興味を持てるような体験を大切にしていきたいと思っています。